実施要領　様式９（第12条関係）

事業所名　　グループホームユリの花

作成日：　　平成24年2月10日

２　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		この度の震災で避難を2回行ったが、様々な問題点が浮かび上がり、その経験を活かして、災害や地震津波等を想定した訓練や協力体制の構築に取り組む必要がある。	・災害時、近隣の協力を得られるようにしていく。 ・様々な災害に対しての避難訓練の実施を行う。	・職員一人ひとりが災害マニュアルの把握に努める。 ・災害時の避難誘導は職員だけでは困難であるため、近隣住民や町内会、消防団等にも協力を依頼する。	12か月
2		外部評価の入居者家族等アンケート調査結果報告を踏まえて、グループホームのサービスの見直しをしていく。	・家族に心配や不安を与えないよう支援を行う。	・グループホーム独自のアンケート調査を実施し、家族の意向や不安、問題等の把握に努める。	12か月
3	13	介護員のスキルアップをする。	・職員一人ひとりが自覚を持ってスキルアップに取り組む。 ・コミュニケーション能力のアップを図り、入居者様と良い関係作りが出来る。	・内部研修を行い、個々のスキルアップを目指す。 ・様々な困難事例等を話し合い、勉強して技術の向上を図る。 ・法人内外の研修を受け、質の向上に努める。	12か月
4	33	重度化や終末期の対応について、職員と共に十分に話し合いながら、ホームとしての対応方針を文書化し、明確にしていく。	・入居者様の重度化や終末期の対応について、家族や医療機関との話し合いで対応できることを文書化していく。	・家族への意向を伺うアンケートを継続していく。 ・介護職員全員でよく話し合い、終末期ケアについて研修する機会を設けていく。	12か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。